



セカンドサーキュラー

一般社団法人  
**文化財保存修復学会**  
**第33回大会**  
**於奈良**

**2011年6月4日(土) / 5日(日) 奈良県新公会堂**

**文化財保存修復学会第33回大会および2011年度総会のご案内**

東日本大震災により犠牲となられた多くの方々に心から哀悼の意を表し黙祷を捧げますとともに、被災された方々には深くお見舞い申し上げます。また、現場において危険を顧みず救命、救済、復旧に当たっておられる方々に心からの感謝と敬意を表します。

本学会では、被災地の皆様が一日も早く本来の平穏な暮らしを取り戻すことができますよう願うとともに、その使命一わが国の歴史や文化が刻み込まれた文化財について、これをしっかりと守る技術・知識等を発達させること一を、会員一同胸に刻み、それぞれの場でそれぞれの役割を真摯に果たすことによって、この深刻な事態への支援の絆といたしたく、第33回大会等についても、予定通り粛々と実施し、その成果等をいずれ被災地の復興に役立てることができればと存じます。

幾多の危機や困難を乗り越え、伝世により守られてきた文化財集積の地である奈良において、文化財保存に従事・研究する方々、文化財保存へ理解と関心をお持ちの方々による集まりの輪が、現況への支援となりますよう、多くの皆様のご参加をご案内申し上げます。

2011年4月15日

文化財保存修復学会第33回大会実行委員会

## 記

### 1. 大会(研究発表)

年月日：2011年6月4日(土)・5日(日)  
会場：奈良県新公会堂(奈良市春日野町101)  
口頭発表／能楽ホール、ポスターセッション／会議室

### 2. 総会

年月日：2011年6月5日(日)  
会場：奈良県新公会堂 能楽ホール

### 3. 機器等展示

年月日：2011年6月4日(土)・5日(日)  
会場：奈良県新公会堂会議室

### 4. 懇親会

年月日：2011年6月4日(土) 18:00～20:00  
会場：奈良県新公会堂レセプションホール  
会費：会員 事前振込 5,000円 当日支払い 6,000円  
非会員 6,000円 7,000円

### 5. 参加登録費

参加費	事前振込(5/25まで)	当日
会員(一般)	3,000円	4,000円
会員(学生)	2,000円	3,000円
非会員(一般)	6,000円	7,000円
非会員(学生)	3,000円	4,000円
賛助会員 3人まで	各3,000円	各4,000円
(1団体) 4人目から	各6,000円	各7,000円

- 1) 同封の郵便振替払込用紙をお使いください。[郵便振替口座00110-2-445396文化財保存修復学会大会実行委員会]
- 2) 懇親会に参加される方は、懇親会費も併せてお振込みください。
- 3) 振込まれた参加登録費、懇親会費は返金いたしませんのでご了承ください。
- 4) 事務手続の都合上、賛助会員以外は郵便振替払込用紙1枚につき必ず1人でお申し込みください。複数枚必要な方はお手数ですが郵便局備え付けの郵便振替払込用紙(青色)をご利用ください。
- 5) 振込み期限(5月25日(水))を過ぎてのお振込みは事前登録の扱いをいたしません(当日受付時に差額をお支払いいただくこととなります)。くれぐれもご注意ください。

### 6. 総会出欠届

総会に出席できるのは名誉会員、正会員です。名誉会員、正会員の方は同封の出欠届を5月20日までにご投函ください。ご欠席の場合は必ず委任状に署名、捺印のうえ、送付を重ねてお願いいたします。

### 7. ご注意

- ・ポスター発表は6月4日(◆P001～059)と6月5日(◇P060～120)に分かれます。日にちをお間違えないように、また、掲示作業、撤去作業は必ず所定の時間内に終わるようにご協力をお願いします。
- ・ゴミは各自でお持ち帰りいただくようご協力をお願いします。

### 一般公開特別セッション「唐招提寺金堂の修復」ポスター展示

平成10年から調査工事が実施され、平成21年6月竣工になりました国宝唐招提寺金堂修復の様子を、律宗総本山唐招提寺、ならびに奈良県教育委員会のご協力を得て、写真パネルでご紹介いたします。

場所：奈良県新公会堂エントランスホール

日時：6月4日(土) 10:00～17:30 6月5日(日) 9:30～15:30

### 関連イベント「展覧会観覧、文化財関連施設・現場の見学」

大和文華館、奈良文化財研究所、橿原考古学研究所・橿原考古学研究所附属博物館、元興寺文化財研究所、宮内庁正倉院事務所、法相宗大本山興福寺、奈良国立博物館のご厚意により、6月3日(金)の午後に6コース、4日(土)昼休みに1コースの見学ツアーを実施する運びとなりました。多大なご協力を賜りました関係各機関に深く感謝申し上げます。

大会に参加される皆様、またとない機会ですのでふるってご参加ください。

往復ハガキで5月12日までに申し込みください(詳細別添チラシ)

### 東北地方太平洋沖地震被災文化財救援事業(文化財レスキュー事業)について(文化庁)

6月5日(日) 9:30～9:45

## 研究発表プログラム

### 6月4日(土)

9:00～ 開場(受付開始)

9:15～9:55 ポスター(◆P001～059) 掲示作業<11:00まで可>

10:00～10:15 開会挨拶 第33回大会実行委員長 杉本一樹

### セッション1 10:15～11:15

座長：高妻洋成(奈良文化財研究所)、日高真吾(国立民族学博物館)

10:15～10:30 ペルー、マチュピチ遺跡の保存修復[I]—遺構の劣化と保存に関する現地調査—

○西浦忠輝(国士舘大学イラク古代文化研究所)、藤田晴啓(東洋大学)、フェルナンド・アステレー(ペルー政府文化庁)、カルロス・カノー(クスコ美術大学)

10:30～10:45 アジャンター遺跡における環境調査—観光客の出入りに伴う石窟内の温湿度環境の変化—

○宇野朋子(電力中央研究所)、島津美子(東京文化財研究所)

10:45～11:00 石塔保存のための覆屋効果に関する研究

○朽津信明(東京文化財研究所)

11:00～11:15 日光山内・中宮祠・中禪寺の歴史的建造物を対象とした  
捕虫テープによる広域虫害調査について  
○原田正彦(日光社寺文化財保存会)、○木川りか((財)東京文化財研究所)、  
野村牧人((財)日光社寺文化財保存会)、小峰幸夫((公財)文化財虫害研究所)、  
林美木子(東京文化財研究所)、藤井義久(京都大学)、  
藤原裕子(京都大学)、川野邊渉(東京文化財研究所)、石崎武志(東京文化財研究所)

セッション2 11:20～12:05  
座長：石崎武志(東京文化財研究所)、小椋大輔(京都大学大学院)

11:20～11:35 西本願寺障壁画保存のための環境モニタリングシステムの構築  
○岡田至弘(龍谷大学古典籍デジタルアーカイブ研究センター)、  
芝公仁(龍谷大学古典籍デジタルアーカイブ研究センター)、  
森正和(龍谷大学古典籍デジタルアーカイブ研究センター)

11:35～11:50 奈良国立博物館における無線LAN温湿度管理システム及び新展示ケース導入  
○谷口耕生(奈良国立博物館)、内藤栄(奈良国立博物館)、小泉圭吾(大阪大学工学部)、  
中村力也(宮内庁正倉院事務所)、成瀬正和(宮内庁正倉院事務所)

11:50～12:05 電子顕微鏡観察による展示ケースの密閉度の評価  
○中村力也(宮内庁正倉院事務所)、内藤栄(奈良国立博物館)、  
谷口耕生(奈良国立博物館)、成瀬正和(宮内庁正倉院事務所)

12:05～13:40 昼休み

13:40～14:50 ポスター解説

セッション3 14:50～15:50  
座長：園田直子(国立民族学博物館)、木川りか(東京文化財研究所)

14:50～15:05 文化財梱包に用いる緩衝材の適切な使用法の検討ーワイヤーロープの振動特性  
○和田浩(東京国立博物館)、神庭信幸(東京国立博物館)、高木雅広(エクサーチLLC合同会社)、  
今北憲(エクサーチLLC合同会社)、星野裕昭(アルテアエンジニアリング株式会社)

15:05～15:20 博物館の環境管理についてー九州国立博物館における8年間のIPM実践からー  
○本田光子(九州国立博物館)、森田稔(九州国立博物館)、三輪嘉六(九州国立博物館)

15:20～15:35 文化財保存環境の日常管理ーIPMに基づくメンテナンス法の構築に向けてー  
○下川可容子(株式会社タクト)、小島理美(株式会社タクト)、柏木千恵(株式会社タクト)、  
森田レイ子(NPO法人文化財保存活用支援センター)、本田光子(九州国立博物館)

15:35～15:50 九州歴史資料館における新設収蔵庫および展示室の環境整備に関する取り組み  
○加藤和歳(九州歴史資料館)、井形進(九州歴史資料館)、杉原敏之(九州歴史資料館)、  
松川博一(九州歴史資料館)、呂俊民(東京文化財研究所)、佐野千絵(東京文化財研究所)

セッション4 15:55～16:40  
座長：早川典子(東京文化財研究所)、二宮修治(東京学芸大学)

15:55～16:10 テラヘルツ分光イメージングによる高松塚古墳壁画の漆喰の状態調査  
○高妻洋成(奈良文化財研究所)、降幡順子(奈良文化財研究所)、脇谷草一郎(奈良文化財研究所)、  
佐野千絵(奈良文化財研究所)、福永香(情報通信研究機構)、建石徹(文化庁)、宇田川滋正(文化庁)

16:10～16:25 奈良県御所市室宮山古墳外堤住居址から出土したベンガラ  
の材料科学的キャラクターゼーション  
○村上隆(京都国立博物館)、関川尚功(奈良県橿原考古学研究所)、奥山誠義(奈良県橿原考古学研究所)、  
辻広美(岡山大学)、橋本英樹(岡山大学)、藤井達生(岡山大学)、高田潤(岡山大学)

16:25～16:40 文化財建造物塗装材料の分析(1)ー談山神社塗装のFTIR分析ー  
○赤田昌倫(京都工芸繊維大学ベンチャーラボラトリー)、金旻貞(京都大学大学院)、  
佐藤昌憲(奈良文化財研究所)、高妻洋成(奈良文化財研究所)、舘俊秀(奈良県文化財建造物保存協会)、  
大林潤(奈良文化財研究所)、渡邊緩子(住友金属テクノロジー株式会社)、降幡順子(奈良文化財研究所)、  
脇谷草一郎(奈良文化財研究所)、田村朋美(奈良文化財研究所)

セッション5 16:45～17:30  
座長：森田稔(九州国立博物館)、岡泰央(国宝修理装演師連盟)

16:45～17:00 顔料剥落止めとして使用されたポリビニルアルコールの白化に対する  
顔料や他の樹脂の影響について  
○岡田祐輔(信州大学大学院総合工学研究科)、川野邊渉(東京文化財研究所)、  
早川典子(東京文化財研究所)、坪倉早智子(東京文化財研究所)、中條利一郎(帝京科学大学)、  
藤松仁(信州大学繊維学部)、平井利博(信州大学繊維学部)

17:00～17:15 絵画修復に用いられたポリビニルアルコールの除去における酵素の利用可能性について  
○早川典子(東京文化財研究所)、酒井清文(大阪市立工業研究所)、岡田祐輔(信州大学)、  
藤松仁(信州大学)、坪倉早智子(東京文化財研究所)、川野邊渉(東京文化財研究所)

17:15～17:30 ウクライナ クリミア半島出土漢代漆器の保存修復  
○北村繁(漆工品修復)、北村昭斎(漆工品修復)、岡田文男(京都造形芸術大学)、  
小西寧子(漆工品修復)、山本久美子((株)吉田生物研究所)

17:30～18:00 ポスター(◆P001～059)撤去作業  
(◇P060～120)掲示作業

## 6月5日(日)

9:30～9:45 東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援事業(文化財レスキュー事業)について  
○文化庁

セッション6 9:45～10:15  
座長：佐野千絵(東京文化財研究所)、中村力也(宮内庁正倉院事務所)

9:45～10:00 補網用電子線照射絹の構造の照射時間依存性  
○中條利一郎(東京文化財研究所客員研究員)、谷田部純(帝京科学大学)、川野邊渉(東京文化財研究所)、  
早川典子(東京文化財研究所)、坪倉早智子(東京文化財研究所)

10:00～10:15 臙脂綿に用いられた赤色染料成分の化学分析  
○佐々木良子(京都工芸繊維大学美術工芸資料館)、深江亮平(兵庫県立大学)、  
佐々木健(京都工芸繊維大学)

セッション7 10:20～11:20  
座長：山本記子((株)文化財保存)、加藤和歳(九州歴史資料館)

10:20～10:35 コプト染織品の保存に関する考え方の変遷と現在の動向  
○石井美恵(女子美術大学美術館)

10:35 ~ 10:50	女子美術大学美術館における染織品研究と保存への取り組み ○深津裕子 (女子美術大学美術館)
10:50 ~ 11:05	浮世絵顔料フェロシアン化鉄による和紙の化学変化Ⅲー反応部位の検討ー ○貴田啓子 (東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学保存科学研究室)、 稲葉政満 (東京芸術大学大学院)
11:05 ~ 11:20	文化財指定建造物における用材樹種調査 (Ⅲ) 清水寺・北総門などを事例として ○横山操 (京都大学生存圏研究所)、能城修一 (森林総合研究所)、藤井智之 (森林総合研究所)、 伊東隆夫 (京都大学名誉教授)、杉山淳司 (京都大学生存圏研究所)、川井秀一 (京大大学生存圏研究所)
11:20 ~ 11:30	休 憩
11:30 ~ 12:30	総 会
12:30 ~ 13:30	昼休み
13:30 ~ 14:40	ポスター解説

## セッション 8

14:40 ~ 15:40

座長：村上隆 (京都国立博物館)、岡田健 (東京文化財研究所)

14:40 ~ 14:55	高台寺蒔絵における金粉の分析 ○下出祐太郎 (京都工芸繊維大学伝統みらい教育研究センター)、高橋瑤子 (京都工芸繊維大学大学院)、 遠藤淳司 (京都工芸繊維大学大学院)
14:55 ~ 15:10	もうひとつの近代仏像修理-「民間修理」明治期空白の背景から現代までの一考察 ー修禅寺指月殿釈迦如来坐像と当麻寺金堂四天王像の修理比較を中心にー ○牧野隆夫 (吉備文化財修復所)、佐藤健彦 (吉備文化財研究所)、小室綾 (吉備文化財研究所)、 李相敏 (吉備文化財研究所)、渡邊真吾 ((有)東北古典彫刻修復研究所)
15:10 ~ 15:25	東京大学浅野キャンパスで行った文化財の保存修復と活用/ 保存修復の経緯と東京大学総合研究博物館特別展示「弥生誌 向岡記碑をめぐって」 ○原祐一 (東京大学埋蔵文化財調査室)、石原道知 (武蔵野文化財修復研究所)、堀江武史 (府中工房)、 西秋良宏 (東京大学総合研究博物館)、洪恒夫 (東京大学総合研究博物館)、 堀内秀樹 (東京大学埋蔵文化財調査室)、石井龍太 (日本学術振興会特別研究員 (東京大学))、 門脇誠二 (名古屋大学博物館)
15:25 ~ 15:40	近代イタリアの絵画修復における「古色 (パティナ)」への一考察 ーチェーザレ・ブランディ『修復の理論』を手掛かりにー ○田口かおり (京都大学大学院、日本学術振興会特別研究員DC)
15:45 ~ 15:55	大会総括、閉会挨拶 会長 三輪嘉六
15:55 ~ 16:30	ポスター(◇P060 ~ 120) 撤去作業 (14:40 から可)

## ポスターセッション

6月4日(土)

- ◆P001 深溝松平家墓所における花崗岩製文化財の風化速度  
○朽津信明 (東京文化財研究所)
- ◆P002 カンボジア タ・ネイ遺跡の石材表面に繁茂する生物と微環境ー主に開空度を指標としてー  
○二神葉子 (東京文化財研究所)、宇野朋子 (電力中央研究所)
- ◆P003 国指定史跡吉田古墳 (茨城県水戸市) の保護整備：  
昭和47年に埋め戻された線刻のある横穴式石室の事例  
○谷口陽子 (筑波大学大学院人文社会科学研究科)、米川暢敬 (水戸市教育委員会事務局文化課埋蔵文化センター)、  
渥美賢吾 (水戸市教育委員会事務局文化課文化財係)、小泉圭吾 (大阪大学大学院工学研究科)、  
矢野公一 (地球観測 (株))
- ◆P004 大規模文化財の三次元計測について-ハギア・ソフィア大聖堂の三次元計測報告-  
○岡本篤志 (大手前大学史学研究所)、日高健一郎 (筑波大学大学院)
- ◆P005 古代ローマ都市遺跡の列柱道路の保存修復に関する研究〔Ⅲ〕ー実際の保存修復作業 (1) ー  
○小野勇 (国士舘大学)、○西浦忠輝 (国士舘大学)、松本健 (国士舘大学)
- ◆P006 木曾川上流改修 (大正改修) 工事による、水制工「聖牛」の設置年代に関する研究  
○馬場慎一 (大栄コンサルタンツ株式会社)
- ◆P007 内蒙古自治区吐爾基山 (トルキサン) 遼墓出土彩色木棺の保存 4  
○今津節生 (九州国立博物館)、亀井亮子 (国宝修理装演師連盟 (株) 岡墨光堂)、塔拉 (内蒙古博物館)、  
孫建華 (内蒙古文物考古研究所)、李威 (内蒙古文物考古研究所)
- ◆P008 タジキスタン国立古代博物館におけるソグド壁画の保存修復ーマウント処置の検討と改良ー  
○渡抜由季 (絵画保存修復家)、島津美子 (東京文化財研究所)、増田久美 (増田修復工房)、  
松岡秋子 (絵画保存修復家)、澤藤明 (東京文化財研究所)
- ◆P009 ウクライナ クリミア半島出土漢代漆器の制作技法について  
○北村繁 (漆工品修復)、北村昭斎 (漆工品修復)、岡田文男 (京都造形芸術大学)、  
小西寧子 (漆工品修復)、山本久美子 ((株) 吉田生物研究所)
- ◆P010 16世紀末から17世紀初期に制作された南蛮漆器「鮫皮貼螺鈿洋櫃」に関する新しい技法について  
ー小西美術工藝社付属 うるし博物館所蔵「鮫皮貼螺鈿洋櫃」修理報告ー  
○高宮洋子 (多摩美術大学)、岩本元 (小西美術工藝社)
- ◆P011 劣化した漆塗膜の耐熱性と、加熱作業が経年変化に与える影響 (2)  
○大西智洋 (目白漆芸文化財研究所九州支部)、松井敏也 (筑波大学大学院)
- ◆P012 堺市博物館所蔵「西洋女性図」の描画技法  
○武田恵理 (東海大学)
- ◆P013 「簡易万能型太巻芯」の利用と展開ー博物館における対症修理  
○鈴木晴彦 (東京国立博物館)、米倉乙世 (東京国立博物館)、沖本明子 (東京国立博物館)、  
神庭信幸 (東京国立博物館)、土屋裕子 (東京国立博物館)、松田麻美 (東京国立博物館)

- ◆P014 東京藝術大学大学美術館所蔵韓国人留学生自画像の技法・材料についての考察 (1915年から1945年を対象に)  
○金鍾旭 (東京藝術大学美術研究科保存修復油画研究室)、木島隆康 (東京藝術大学美術研究科保存修復油画研究室)、桐野文良 (東京藝術大学美術研究科保存科学研究室)
- ◆P015 中世イタリア 黄金背景テンペラ画における石膏地塗りの研究  
○西川竜司 (東京藝術大学美術研究科保存修復油画研究室)、木島隆康 (東京藝術大学美術研究科保存修復油画研究室)
- ◆P016 琉球絵画の復元に向けた人物画の表現技法研究  
○鷹野佳世子 (東京藝術大学)、平論一郎 (東京藝術大学)、吉田直人 (東京文化財研究所)
- ◆P017 テラヘルツ派イメーシングの一事例ー柳橋水車図屏風 (東京国立博物館蔵) の修理前調査を例としてー  
○沖本明子 (東京国立博物館)、福永香 (情報通信研究機構)、碓智文 (理化学研究所)、神庭信幸 (東京国立博物館)、土屋裕子 (東京国立博物館)、荒木臣紀 (東京国立博物館)、和田浩 (東京国立博物館)、鈴木晴彦 (東京国立博物館)、米倉乙世 (東京国立博物館)
- ◆P018 戦時下に描かれた絵画 (2)～「弾痕光華門外」画家たちの描いた激戦のモチーフを知る～  
○尾形純 (株式会社ディヴォート Tokyo Conservation)、山野順生 (株式会社ディヴォート Tokyo Conservation)、住友慎一 (有限会社住友資料館)
- ◆P019 ≪事例報告≫図様が残る裏打紙への補絹処置～龍巖寺蔵「両界曼荼羅図」の保存修復から～  
○大山龍顕 (東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、半田正博 (東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、三浦功美子 (東北芸術工科大学美術史文化財保存修復学科)、青木佳奈子 (東北芸術工科大学美術史文化財保存修復学科)
- ◆P020 龍巖寺蔵「金剛界曼荼羅」(一印会) の図様について  
○大山龍顕 (東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、半田正博 (東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター)、三浦功美子 (東北芸術工科大学美術史文化財保存修復学科)、青木佳奈子 (東北芸術工科大学美術史文化財保存修復学科)
- ◆P021 江戸時代絵図における緑青焼けの劣化機構に関する研究ー臼杵市所蔵近世絵図群を例にー  
○羅元君 (京都造形芸術大学)、○大林賢太郎 (京都造形芸術大学)
- ◆P022 カミーユ・ピサロ作《収穫》に見られる技法について  
○高嶋美穂 (国立西洋美術館)、岡崎純生 (岡崎絵画修復工房)
- ◆P023 三次元蛍光スペクトル法を用いた油画修復に使用されるワニスの研究  
○中安知佳 (東京藝術大学)、木島隆康 (東京藝術大学)、桐野文良 (東京藝術大学)、松田泰典 (国際協力機構)
- ◆P024 時代金箔についての一考察  
○馬場秀雄 (吉備国際大学)、棚橋映水 (吉備国際大学)、小林雪佳 (吉備国際大学)
- ◆P025 「箔銀黒変」による絵画技法研究ー箔表現銀箔の黒変を用いた焼箔技法についての考察ー  
○棚橋映水 (吉備国際大学)
- ◆P026 東京国立博物館の対症修理ー古い額を安全に利用するための工夫  
○土屋裕子 (東京国立博物館学芸研究部保存修復課)、神庭信幸 (東京国立博物館学芸研究部保存修復課)、金鐘旭 (東京藝術大学)
- ◆P027 絵画に生じた結晶様の劣化生成物に関する考察ー合成樹脂絵具および合成樹脂塗料を中心としてー  
○鈴木鴨富士子 (東京藝術大学大学院)、秋山純子 (九州国立博物館)、蔵品真理 (東京藝術大学大学院)
- ◆P028 幕末に刊行された和刻洋書の研究-長崎版を中心に  
○切坂美子 (吉備国際大学大学院文化財保存修復学研究科修士課程)、鈴木英治 (吉備国際大学)
- ◆P029 Influence of accelerated ageing on physical properties of deacidified bamboo papers  
○Khine Khine Win (東京農工大学大学院)、有吉正明 (高知県立紙産業技術センター)、関正純 (高知県立紙産業技術センター)、岡山隆之 (東京農工大学大学院)
- ◆P030 書籍のFoxing 部位から分離されたカビとFoxingの再現性実験  
○川上裕司 ((株) エフシージー総合研究所)、佐々木紫乃 (ラビエンテ修復芸術学院)、橋本一浩 ((株) エフシージー総合研究所)、福田安住 ((株) エフシージー総合研究所)
- ◆P031 経年劣化紙資料の加速劣化試験 /-80℃、65% rh 条件での重合度と有機酸量の変化-  
○李壇 (東京藝術大学)、稲葉政満 (東京藝術大学)
- ◆P032 東京国立博物館における臨床保存の取り組みの事例研究報告ー書跡の対症修理の最新報告ー  
○バレリー・リー (東京国立博物館)、鈴木晴彦 (東京国立博物館)、米倉乙世 (東京国立博物館)、沖本明子 (東京国立博物館)、神庭信幸 (東京国立博物館)、土屋裕子 (東京国立博物館)、松田麻美 (東京国立博物館)
- ◆P033 中国各地の伝統書画紙の実地調査報告 (陝西省、甘肅省、四川省、浙江省)  
○杓名弘美 (中国美術学院)、山口聰太郎 (株式会社墨仁堂)、友田千恵 (株式会社墨仁堂)
- ◆P034 縮緬本の劣化と保存ー国際日本文化研究センター所蔵資料を中心にー  
○松田聡美 (京都造形芸術大学)、○大林賢太郎 (京都造形芸術大学)
- ◆P035 中国宣紙の経年および促進劣化処理による変化ー水分との関係ー  
○松尾美幸 (京大学生存圏研究所)、梅村研二 (京大学生存圏研究所)、川井秀一 (京大学生存圏研究所)、杭迫柏樹 (日展常務理事)
- ◆P036 日本における製紙術変遷に関する私論  
○増田勝彦 (昭和女子大学)
- ◆P037 伝統的煮熟剤である木灰の成分分析  
○有吉正明 (高知県立紙産業技術センター)
- ◆P038 和紙の緑青焼けに対するキレート剤使用の考察  
○星恵理子 (女子美術大学)、北田正弘 (東京芸術大学大学院)
- ◆P039 国立国会図書館の大量脱酸化処理試行に関する結果報告  
○村本聡子 (国立国会図書館)、中島尚子 (国立国会図書館)、大島薫 (国立国会図書館)、山口佳奈 (国立国会図書館)、三島由美 (国立国会図書館)、岡山隆之 (東京農工大学)、後藤隆徳 (東京農工大学)、金海蘭 (東京農工大学)
- ◆P040 京都国立博物館蔵「紺紙銀字華嚴経断簡 (二月堂焼経)」の科学的調査ー文字素材の材質を中心にー  
○村上隆 (京都国立博物館)、赤尾栄慶 (京都国立博物館)、羽田聡 (京都国立博物館)、光影堂 (京都国立博物館文化財保存修理所)
- ◆P041 蛍光X線分析による泥入間合紙の材質調査 (第2報)  
○青木睦 (国文学研究資料館)、二宮修治 (東京学芸大学)、広瀬真記 (国文学研究資料館)、相原未来、三浦麻衣子 (東京学芸大学)、村上夏希 (東京学芸大学)
- ◆P042 近赤外線デジタル撮影による顔料の大別  
○土師広 (東京藝術大学大学院)

- ◆P043 モノクローム写真をもとにした絵画の色材推定に関する基礎的検討  
○吉田直人(東京文化財研究所)、鴈野佳世子(東京藝術大学大学院)、平論一郎(東京藝術大学大学院)、松島朝秀(東京農工大学)
- ◆P044 アクリル絵具に及ぼす燻蒸剤の影響  
○大川美香(株式会社絵画保存研究所)、小谷野匡子(株式会社絵画保存研究所)、斉藤昌子(共立女子大学)、新井英夫((独)東京文化財研究所)
- ◆P045 東京農工大学科学博物館所蔵浮世絵の色材調査2—錦絵に使用された赤色材について—  
○松島朝秀(東京農工大学科学博物館)、中澤靖元(東京農工大学科学博物館)、吉田直人(東京文化財研究所)
- ◆P046 倉吉市長谷寺奉納絵馬群における顔料の変遷  
○山田卓司((財)元興寺文化財研究所)、川本耕三((財)元興寺文化財研究所)、根鈴智津子(倉吉市教育委員会)
- ◆P047 近代日本画の新材料/永青文庫蔵横山大観《山路》の分析調査報告  
○荒井経(東京芸術大学)、平論一郎(東京芸術大学)、小川絢子(東京芸術大学)
- ◆P048 低酸素濃度環境による露草の光退色の抑制効果に関する研究  
○高橋八重(メトロポリタン美術館)、塚田全彦(メトロポリタン美術館)
- ◆P049 温湿度解析による耐震工事の影響評価  
○犬塚将英(東京文化財研究所)、龍泉寺由佳(石水博物館)、石崎武志(東京文化財研究所)
- ◆P050 国立民族学博物館における温度・湿度管理の現状と制御レベル  
○河村友佳子((財)元興寺文化財研究所)、日高真吾(国立民族学博物館)、河村友佳子((財)元興寺文化財研究所)
- ◆P051 ハギア・ソフィア大聖堂内の環境測定と解析  
○小椋大輔(京都大学大学院)、石崎武志(東京文化財研究所)、小泉圭吾(大阪大学大学院)、佐々木淑美(筑波大学大学院)、日高健一郎(筑波大学大学院)
- ◆P052 歴史的建造物の環境計測(1)—旧富岡製糸場の空気質分析—  
○松井敏也(筑波大学)、河崎衣美(筑波大学)、跡見洋祐(筑波大学)、増田竜司(日本無機株式会社)、中島文男(日本無機株式会社)、新沼仁(日本無機株式会社)、結城雅則(富岡市教育委員会)、斎藤英俊(京都女子大学)
- ◆P053 九州歴史資料館における新設収蔵庫の空気質の解析  
○呂俊民(東京文化財研究所)、加藤和歳(九州歴史資料館)、佐野千絵(東京文化財研究所)
- ◆P054 大気中の有機酸・アンモニアの除去法に関する研究(1)  
○西田典由(愛媛県産業技術研究所紙産業研究センター)、西田典由(愛媛県産業技術研究所紙産業研究センター)
- ◆P055 空気汚染ガス吸着性を持つアーカイバル容器—小環境内における空気汚染ガス低減試験—  
○島田要(株式会社資料保存器材)
- ◆P056 セルロイド製品の自己崩壊により発生する酸性ガスが及ぼす博物館収蔵品の劣化被害について  
○山田卓司((財)元興寺文化財研究所)、高橋平明((財)元興寺文化財研究所)、福代宏(鳥取県立博物館)
- ◆P057 フランスの歴史的石造建築物における微生物劣化予防を目的とした環境解析と省エネの試み  
○吉川也志保(日本学術振興会特別研究員)、C. Laffont(フランス国立図書館保存部)、B. Leclerc(フランス国立図書館保存部)、佐野千絵(東京文化財研究所保存修復科学センター)
- ◆P058 博物館における包括的保存システムの構築に関する研究(その3)  
○神庭信幸(東京国立博物館)、和田浩(東京国立博物館)、荒木臣紀(東京国立博物館)、土屋裕子(東京国立博物館)、大場詩野子(東京国立博物館)

- ◆P059 杉野学園衣裳博物館における衣裳の保存と活用—既存の建物を利用した収蔵庫の設置と環境整備—  
○隅田登紀子(杉野服飾大学)、犬塚将英(東京文化財研究所)

6月5日(日)

- ◇P060 元禄時代に国友鉄砲鍛冶により製造された火縄銃の金属組織と非金属介在物  
○田中真奈子(東京芸術大学大学院博士後期課程3年)、北田正弘(東京芸術大学名誉教授)
- ◇P061 江戸時代に作られた鎧籠手鋼板の金属組織と介在物  
○釘屋奈都子(東京芸術大学院生)、北田正弘(東京芸術大学)、桐野文良(東京芸術大学)
- ◇P062 江戸時代貨幣『豆板銀』の表面層の解析と色彩の再現  
○田口智子(東京芸術大学大学院)、桐野文良(東京芸術大学大学院)、瀬田愛子(東京芸術大学大学院)
- ◇P063 高麗遊児書像紋鏡の金属組織および不純物の微細構造観察  
○崔禎恩(東京芸術大学)、北田正弘(東京芸術大学)
- ◇P064 ポリエステルフィルムによるブックカバーの実用例—エンキャプシュレーションによる本の保護—  
○米倉乙世(東京国立博物館)、鈴木晴彦(東京国立博物館)、沖本明子(東京国立博物館)、神庭信幸(東京国立博物館)、土屋裕子(東京国立博物館)
- ◇P065 修復材料としてのフィルム状接着材の研究  
○浅場沙帆(東京芸術大学)
- ◇P066 17-20世紀の英語技法書による油性ゴールド・サイズとアニメ樹脂について  
○北川美穂(工芸技法材料研究家)、Margaret Ballardie(元City and Guilds of London Art School Head of Conservation Course)
- ◇P067 古糊と古糊様多糖の接着力について  
○早川典子(東京文化財研究所)、岡泰央(岡墨光堂)、君嶋隆幸(坂田墨珠堂)、澤田篤志(松鶴堂)、近藤修二(岡墨光堂)、坂本くらら(林原資料センター)、西本友之(林原生物化学研究所)、大倉隆則(林原生物化学研究所)、川野辺渉(東京文化財研究所)
- ◇P068 装潢文化財の修理におけるフノリとセルロースエーテル類に関する研究—経年劣化シミュレーションによる比較を中心に—  
○金省我(京都造形芸術大学大学院)、大林賢太郎(京都造形芸術大学大学院)
- ◇P069 膠製造における諸条件と製品の性状の関連  
○宇高健太郎(東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻博士後期課程)
- ◇P070 ニレの樹皮を用いた木屎の利用について  
○岡田文男(京都造形芸術大学)
- ◇P071 陶磁器のカラーフィルムによる欠損箇所の充填テクニックの事例-青磁花瓶-  
○佐野智恵子(工房いにしへ)、成田英里(工房いにしへ)
- ◇P072 発掘調査・整理における土器接合復元の現場報告と改善例報告  
(1) 土器接合に使われる接着剤の比較と改善  
《従来品(主にセメダインC、アロンアルファなど)からニカワへの移行例報告》  
(2) 復元に使われている材料の比較と改善《誤った理解と使用方法を改善して行くために》  
○岩月真由子

- ◇P073 テル・タバン遺跡出土粘土板に用いる修復材料の選択  
○渡抜由季(絵画保存修復家)、西村明子(Opificio delle Pietre Dure e Laboratorio di Restauro)
- ◇P074 日光の歴史的建造物において補虫テープ(ハエ取り紙)に捕獲された甲虫の集計方法と調査結果  
○林美木子(東京文化財研究所)、小峰幸夫((公財)文化財虫害研究所)、木川りか(東京文化財研究所)、原田正彦((財)日光社寺文化財保存会)、川野邊渉(東京文化財研究所)、石崎武志(東京文化財研究所)
- ◇P075 日光の歴史的建造物で確認されたシバンムシ類の種類と生態  
○小峰幸夫((公財)文化財虫害研究所)、林美木子(東京文化財研究所)、木川りか(東京文化財研究所)、原田正彦(財団法人日光社寺文化財保存会)、三浦定俊((公財)文化財虫害研究所)、川野邊渉(東京文化財研究所)
- ◇P076 シバンムシ類に加害された木造歴史的建造物の殺虫方法の検討ー漆塗装の殺虫効果への影響について  
○木川りか(東京文化財研究所)、小峰幸夫((公財)文化財虫害研究所)、鳥越俊行(九州国立博物館)、原田正彦((財)日光社寺文化財保存会)、今津節生(九州国立博物館)、本田光子(九州国立博物館)、三浦定俊((公財)文化財虫害研究所)、川野邊渉(東京文化財研究所)、石崎武志(東京文化財研究所)
- ◇P077 穿孔抵抗測定法を用いた文化財建造物の構造部材の虫害評価に関する一考察/日光輪王寺における虫害を事例として  
○藤井義久(京都大学大学院農学研究科)、藤原裕子(京都大学大学院農学研究科)、原田正彦((財)日光社寺文化財保存会)、木川りか(東京文化財研究所)、小峰幸夫((公財)文化財虫害研究所)、川野邊渉(東京文化財研究所)
- ◇P078 加温二酸化炭素による殺虫処理の可能性1ー殺虫効果について  
○日高真吾(国立民族学博物館)、園田直子(国立民族学博物館)、和高智美(和高巧芸)、河村友佳子((財)元興寺文化財研究所)、橋本紗知((財)元興寺文化財研究所)、二俣賢(日本液炭(株))、犬塚将英(東京文化財研究所)、木川りか(東京文化財研究所)
- ◇P079 ポーラ美術館における虫害管理ー侵入昆虫対策の評価と屋内発生昆虫の分布調査ー  
○宮田弘樹((株)竹中工務店)、北野雅人((株)竹中工務店)、呂俊民(東京文化財研究所)、内呂博之(ポーラ美術館)、荒屋鋪透(ポーラ美術館)
- ◇P080 選択的に食害される植物腊葉標本の保存に関する試みー博物館でのIPMにつながる取り組みとしてー  
○魚島純一(徳島県立博物館)、茨木靖(徳島県立博物館)
- ◇P081 女子美術大学美術館におけるIPM活動  
○石井美恵(女子美術大学美術館)、深津裕子(女子美術大学美術館)、須藤良子(女子美術大学美術館)、阿部みよ子(女子美術大学美術館)、小磯かおり(女子美術大学美術館)、佐藤由佳(女子美術大学美術館)
- ◇P082 博物館における文化財害虫の出現とその対応ー九州国立博物館のIPM活動 12ー  
○秋山純子(九州国立博物館)、今津節生(九州国立博物館)、鳥越俊行(九州国立博物館)、山崎久美子(九州国立博物館)、藤田可奈子(九州国立博物館)、本田光子(九州国立博物館)、新原茂春(NPO法人ミュージアムIPMサポートセンター)、内田祥乃(九州国立博物館環境ボランティア)
- ◇P083 IPM導入の試みー福岡県筑紫地区での取り組みー  
○江口みどり(株式会社タクト)、下川可容子(株式会社タクト)、松浦顕子(株式会社タクト)、森田レイ子(NPO法人文化財保存活用支援センター)、本田光子(九州国立博物館)
- ◇P084 博物館における環境ボランティアの取り組み その5ー九州国立博物館のIPM活動 13ー  
○本田光子(九州国立博物館)、上野知彦(九州国立博物館)、秋山純子(九州国立博物館)、上野敦子(九州国立博物館)、赤嶺桂子(九州国立博物館)、内田祥乃(九州国立博物館ボランティア)、立山佐絵子(九州国立博物館ボランティア)

- ◇P085 収蔵庫での清掃によるカビの除去について  
○齊藤智((株)竹中工務店)
- ◇P086 糸状菌の防除・発生抑制効果確認に関するモニタリング技術についての検討  
○杉山智昭(北海道開拓記念館)、小林幸雄(北海道開拓記念館)
- ◇P087 臭化メチル燻蒸による資料への臭素残留の事例  
○広瀬真紀(国文学研究資料館)、青木陸(国文学研究資料館)、二宮修治(東京学芸大学)
- ◇P088 江戸時代の小袖と現代着物に使用された絹布の剛軟性について  
○北島恭代(共立女子大学大学院)、齋藤昌子(共立女子大学)
- ◇P089 江戸時代における雛人形の頭髮に使用された黒染め繊維の素材技法研究  
○佐藤萌(京都工芸繊維大学)、奥林里子(京都工芸繊維大学)、佐藤昌憲(奈良文化財研究所)
- ◇P090 「狭山北条家伝来 緋羅紗地三鱗紋陣羽織」の復元製作  
○田中淑江(K染織修復研究所)、河村まち子(共立女子大学名誉教授)、齋藤昌子(共立女子大学)、西岡文夫(西岡甲房)
- ◇P091 赤坂氷川神社江戸型山車「日本武尊山車」飾幕の科学的分析と歴史的的位置づけ  
○中村弥生(共立女子大学大学院家政学研究科被服学専攻)、岡田宣世(女子美術大学)、齋藤昌子(共立女子大学)
- ◇P092 女子美術大学美術館における染織コレクションの教育的活用  
○深津裕子(女子美術大学美術館)、石井美恵(女子美術大学美術館)、須藤良子(女子美術大学美術館)、阿部みよ子(女子美術大学美術館)、小磯かおり(女子美術大学美術館)、佐藤由佳(女子美術大学美術館)
- ◇P093 女子美術大学美術館におけるミュージアム・ドキュメンテーションへの取り組み  
○深津裕子(女子美術大学美術館)、石井美恵(女子美術大学美術館)、須藤良子(女子美術大学美術館)、阿部みよ子(女子美術大学美術館)、小磯かおり(女子美術大学美術館)、佐藤由佳(女子美術大学美術館)
- ◇P094 渡来唐棧布(江戸後期)に用いられた橙色鉾物染料の木綿繊維内分布  
○杉岡奈穂子(東京芸術大学大学院)、北田正弘(東京芸術大学大学院)
- ◇P095 工織大資料館収蔵品に見る近代捺染技術(京都工芸繊維大学美術工芸資料館所蔵染織品の調査7)  
○佐々木良子(京都工芸繊維大学)、萩原理一(京都工芸繊維大学)、生谷吉男(京都工芸繊維大学)、梶原俊明(京都工芸繊維大学)、藤井健三(京都工芸繊維大学)、並木誠士(京都工芸繊維大学)、浦川宏(京都工芸繊維大学)、森本一成(京都工芸繊維大学)、佐々木健(京都工芸繊維大学)
- ◇P096 漢代の組紐に関する基礎調査  
○小村真理((財)元興寺文化財研究所)、木沢直子((財)元興寺文化財研究所)
- ◇P097 尾張山車からくり人形における修理と復元  
○佐藤智佳(京都造形芸術大学大学院)、伊達仁美(京都造形芸術大学)、鵜飼均(亀岡市教育委員会)、内田俊秀(京都造形芸術大学)、二代目萬屋仁兵衛(萬屋仁兵衛工房)
- ◇P098 模刻作品活用の可能性ー木造観音菩薩坐像の模刻制作ー  
○藤原徹(東北芸術工科大学)、李相敏(東北芸術工科大学)
- ◇P099 甚目寺愛染明王及び胎内納入品「五指量愛染明王」についての調査報告  
○栗田美由紀(奈良大学)、横川耕介(愛知仏像修復工房)、西山要一(奈良大学)、和澄浩介(奈良大学大学院)

- ◇P100 環境調査に基づいた修復の実践～山形県鶴岡市六所神社 六所権現本地仏の保存修復～  
○左治木悠子(東北芸術工科大学)、石井紀子(東北芸術工科大学)、  
米村祥央(東北芸術工科大学)、岡田靖(東北芸術工科大学)
  
- ◇P101 庭月観音像における自然科学的調査を踏まえた修復実践  
○岡田靖(東北芸術工科大学文化財保存修復センター)、大山幹成(東北大学学術資源公開研究センター植物園)、  
星野安治(東北大学学術資源公開研究センター植物園)、門叶冬樹(山形大学理学部)他5名
  
- ◇P102 甚目寺木造愛染明王像の保存修理報告 後補彩色を含めた剥落止めについて  
○横川耕介(愛知仏像修復工房)
  
- ◇P103 もうひとつの近代仏像修理―「民間修理」明治期の背景資料と考察  
～「神仏分離令」が仏像の保存と修理に与えた影響の事例～  
○牧野隆夫(吉備文化財修復所)、佐藤健彦(吉備文化財修復所)、小室綾(吉備文化財修復所)、  
李相敏(吉備文化財修復所)、渡邊真吾((有)東北古典彫刻修復研究所)
  
- ◇P104 女子美術大学美術館における染織コレクションの展示と収蔵  
○石井美恵(女子美術大学美術館)、深津裕子(女子美術大学美術館)、須藤良子(女子美術大学美術館)、  
阿部みよ子(女子美術大学美術館)、小磯かおり(女子美術大学美術館)、佐藤由佳(女子美術大学美術館)
  
- ◇P105 奈良県大和6号墳における「鉄鋌」出土状況復元展示のためのレプリカ作製  
○石原道知(武蔵野文化財修復研究所)、徳田誠志(宮内庁書陵部陵墓課)
  
- ◇P106 アーカイブズの保存容器と展示技法の歴史と新たな試み  
○青木睦(東京学芸大学)、広瀬真紀(国文学研究資料館)
  
- ◇P107 静岡県立美術館における、保存修復業務についての普及活動  
○新田建史(静岡県立美術館)
  
- ◇P108 手彫印紙に使用された印刷インキ中の色素分析研究  
○荒木修喜(名古屋工業大学大学院)、柴田智大(名古屋工業大学大学院)、平下恒久(名古屋工業大学大学院)、  
山口浩一(名古屋市工業研究所)、村瀬由明(名古屋市工業研究所)
  
- ◇P109 フラットパネルディテクター(FPD) デジタルエックス線撮影システムの現状と課題について  
○荒木臣紀(東京国立博物館)、神庭信幸(東京国立博物館)、和田浩(東京国立博物館)
  
- ◇P110 古写真に用いられた彩色材料の解析法  
○山口孝子(東京都写真美術館)、森俊克(千葉大学工学部)、千葉紘子(千葉大学工学部)、  
柴史之(千葉大学大学院融合科学研究科)、大川祐輔(千葉大学大学院融合科学研究科)
  
- ◇P111 蛍光X線分析による明治期郵便「消印」に用いられたインキの調査報告  
○二宮修治(東京学芸大学)、青木睦(国文学研究資料館)、斎藤和機(東京学芸大学)、三浦麻衣子(東京学芸大学)、  
広瀬真紀(国文学研究資料館)、村上夏希(東京学芸大学)、丹下甲一(個人)
  
- ◇P112 建造物彩色部のミリ波・テラヘルツ波・近赤外イメージング  
○福永香(情報通信研究機構)、高妻洋成(奈良文化財研究所)、金旻貞(京都大学)、  
藤井義久(京都大学)、藤原裕子(京都大学)、岡泰央(岡墨光堂)
  
- ◇P113 地球にやさしく文化財にやさしい美術品専用車の開発について  
○雨森久晃((財)元興寺文化財研究所)、塚本敏夫((財)元興寺文化財研究所)、植田直見((財)元興寺文化財研究所)、  
滝沢英明(株式会社守谷商会)、横尾淳一(株式会社エーエス)

- ◇P114 可変式T字金具またはT字金具を用いた平面作品の梱包、輸送、保管の有効性  
○山本智代(森美術館)、相澤邦彦(森美術館)
  
- ◇P115 イタリアにおける文化財危険地図の活用―地域での防災への応用を中心に  
○二神葉子(東京文化財研究所)
  
- ◇P116 興福寺阿修羅像へ採用される免震装置「 $\mu$ -Solator」の予備実験  
○佐藤孝典(アイディールブレーション株式会社)、松永智也(アイディールブレーション株式会社)、  
森田宗男(アイディールブレーション株式会社)、鈴木利哉(アイディールブレーション株式会社)
  
- ◇P117 ジェル状消火剤の文化財防火・消化への応用可能性の検討  
○佐野千絵(東京文化財研究所)、浅見高志((株)能美防災)
  
- ◇P118 Study of damage assessment on conservational environment of leather objects  
○姜大一(The Korean National University of Cultural Heritage)
  
- ◇P119 Material Stability assessment of Gamma irradiation on CuHural property  
○姜大一(The Korean National University of Cultural Heritage)
  
- ◇P120 A conservation study and historical consideration of the traditional comb in Korea  
○姜大一(The Korean National University of Cultural Heritage)、金益柱(鏡潭研究所)、  
吳蘭英(鏡潭研究所)、嚴那利(鏡潭研究所)

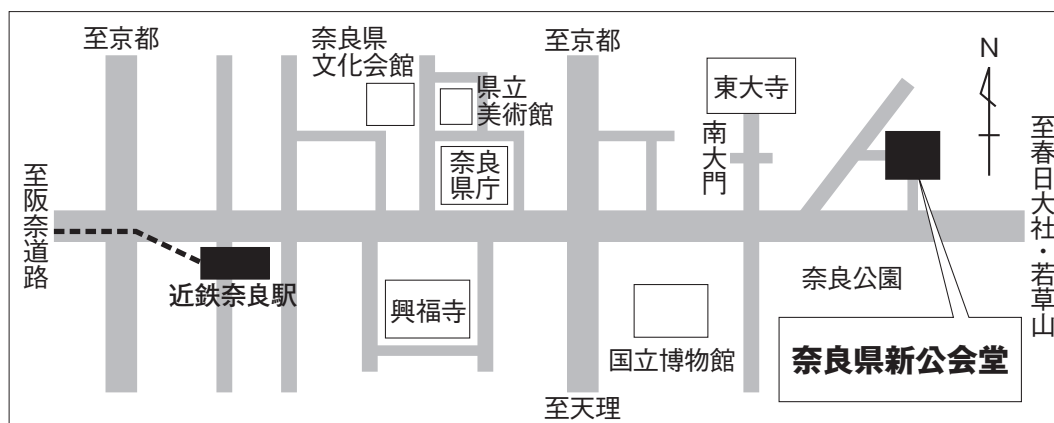
### 文化財保存修復学会第33回大会 in 奈良

- 顧問：湯山賢一(奈良国立博物館長)
- 実行委員会**
- 委員長：杉本一樹(宮内庁正倉院事務所長)
- 副委員長：梶谷亮治(東大寺総合文化センター東大寺ミュージアム)／成瀬正和(宮内庁正倉院事務所)／  
矢野健一郎(東京芸術大学奈良古美術研究施設)
- 委員：大山明彦(奈良教育大学)／岡泰央(国宝修理装演師連盟)／奥山誠義(橿原考古学研究所)／  
北村繁(漆工品修復)／栗田美由紀(奈良大学)／谷口耕生(奈良国立博物館)／  
中村力也(宮内庁正倉院事務所)／日高真吾(国立民族学博物館)／降幡順子(奈良文化財研究所)／  
本田光子(九州国立博物館)／山田卓司(元興寺文化財研究所)／山本記子((株)文化財保存)
- プログラム作成委員会**
- 委員長：石崎武志(東京文化財研究所)
- 副委員長：村上隆(京都国立博物館)
- 委員：岡田健(東京文化財研究所)／木川りか(東京文化財研究所)／木島隆康(東京藝術大学)／  
高妻洋成(奈良文化財研究所)／中村力也(宮内庁正倉院事務所)／二宮修治(東京学芸大学)／  
日高真吾(国立民族学博物館)／藤岡春樹(国宝修理装演師連盟)



## 第33回大会研究発表および2011年度総会会場案内

詳しくは、<http://www.shinkokaido.jp/>



### 住所

〒630-8212 奈良市春日野町101  
TEL : 0742-27-2630 FAX : 0742-27-2634

### アクセス

- 近鉄 (奈良線・京都線)「奈良駅」下車 東へ徒歩20分
- JR (関西本線・奈良線)「奈良駅」から奈良交通バス  
(市内循環)「大仏殿春日大社前」下車 大仏殿交差点を東へ徒歩3分

## 第33回大会ご宿泊について

宿泊・交通手段につきましては各自でお手配ください。

奈良市内の宿泊施設は大変混雑が予想されます。宿泊の手配はなるべくお早めにお済ませください。

事務局：〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-15 UEDAビル6F (株)クバプロ内  
第33回大会実行委員会事務局  
TEL : 03-3238-1689 FAX : 03-3238-1837  
E-mail : taikai33@kuba.jp URL : <http://www.kuba.co.jp/taikai33/>